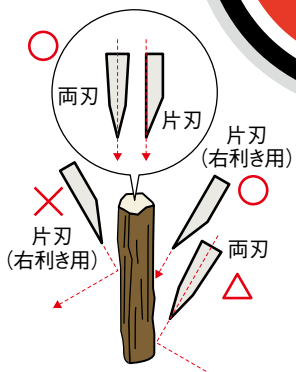
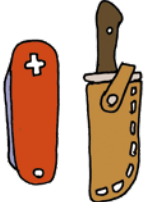
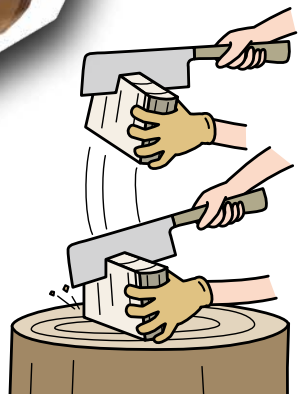


スカウト活動

# Q&A



ここが知りたい！  
保護者のみなさまへ



# ここが知りたい！

## ボーイスカウトに関する素朴な疑問 Q&A



**Q** ボーイスカウトって何ですか？

**A** 健全な青少年育成を目指した世界的な社会教育運動です。

活動的で自立した青少年を育てる、世界的な社会教育運動のひとつです。少年たちの好奇心や探究心にこたえる活動をとおして、心身ともにバランスのとれた人格の形成を目指しています。

**Q** どんな活動をするのですか？

**A** 野外活動を中心に、心や身体を育て、さまざまなことを学びます。

野外活動などの体験をとおして、自然を学び、友情や協調性などを育てることが中心です。工作やゲーム、歌、演劇などの活動、手旗やロープなどの練習、キャンプ生活の基本を学びます。春休みや夏休みには長期キャンプも行います。

**Q** 団って何ですか？

**A** 地域の活動単位です。

団の中には、年代別に分かれる5部門の「隊」があります。さらに隊の中には「組(カブスカウト)」、「班(ボーイスカウト)」があり、少人数(6~8人)のグループで活動します。

**Q** 何歳から入れますか？

**A** 最年少は小学1年生です。

ボーイスカウトでは、成長段階に合わせて5つの部門に分かれて活動しています。部門は、①ビーバースカウト=小学1~2年生 ②カブスカウト=小学3~5年生 ③ボーイスカウト=小学6~中学3年生 ④ベンチャースカウト=中学3年の秋~主に高校生年代 ⑤ローバースカウト=18歳~25歳です。対応できる団では、就学直前の1月からビーバースカウトに仮入隊ができます。

## Q 女の子は入れますか？

### A 受け入れは団によりますが、全国には女子スカウトもたくさんいます。

1995(平成7)年より、女の子も加盟できるようになりました。全国で、たくさんの女子スカウトが活躍しています。また、女子を受け入れている隊では、女性が指導者に含まれます。

※ ボーイスカウトでは男の子も女の子も一緒に活動していますが、女の子だけで活動する「ガールスカウト」もあります。こちらはガールスカウト日本連盟にお問い合わせください。

## Q 活動の頻度はどのくらいですか？

### A 多くの隊では、月に2~3日ほど活動しています。

主に土曜、日曜、祝日に集会を実施していることが多いです。活動のプログラムは年間で計画されています。各団や隊によって活動日が異なりますので、入隊を検討するお近くの団にお問い合わせください。



## Q どんな人が指導者になっていますか？

### A 専門の訓練を受けたボランティアが指導しています。

ボーイスカウトの各種指導者訓練機関で研修を受け、指導者としてのさまざまな技能や知識を身につけた人々が子どもたちの指導に当たります。また、それぞれが社会人として職業に就きながら、時間の都合をつけて子どもたちの指導にあたっており、ボランティアとして活動しています。

## Q 活動にかかる費用はどれくらいですか？

### A できる限り少ない費用負担で活動しています。

基本的には、活動を始めるにあたって必要な制服や教材、備品を揃える必要がありますが、活動の内容により少しずつ揃えていくことができます。また、年間登録料が必要です。それ以外は、各団や隊により異なりますが、それぞれの隊によって独自に活動のための資材費や交通費などの実費、キャンプのための積み立てなどの実費を負担していただいています(金額や支払い方法は隊によって異なります)。ボランティアの指導者によって運営していますので、他の活動や習い事などと比べていただければ、少ない費用のご負担で済むことがお分かりいただけると思います。詳しくは、体験入隊の際などに入隊を検討している団へご確認ください。

## Q 保護者はどの程度手伝うのですか？

### A 隊によって、その日の活動によってさまざまです。

例えば、遠くへ出かけるときの引率や子どもたちの作業の補助など、必要に応じてお手伝いをお願いしています。同じ年齢の子どもをもつ保護者同士の輪が広がる良い機会にもなっています。自分の子どもが入隊して何度か手伝っているうちに、興味をもち指導者になった方もいます。



## Q 教育はどのような仕組みになっていますか？

### A 子どもたちの個性と成長を、充分考えたカリキュラムです。

異年齢の子どもが集まる小さいグループでの活動を通じて、協調性と責任感を養います。また、いろいろな課目を成し遂げることによって上級に進んでいく「進級課目」と、社会や自分に役立ついろいろな技能を自分で選んで修得することによって、個性に応じた自己啓発をはかる「選択課目」があり、子どもたち一人ひとりの成長を促します。

## Q 勉強のさまたげになりませんか？

### A 活動は休日の数時間。余暇を有効に生かします。

余暇時間を利用して遊びながら学ぶので、勉強のさまたげにはなりません。自然をフィールドに育まれるリーダーシップ、積極性、集中力、社会性、知的好奇心などはスカウト活動ならではの、学業や学校生活にもより良い影響が表れているようです。最近の教育界の流れとしても、知識偏重の学習面だけではなく、子どもの余暇活動についても学校で積極的に評価されるようになってきています。また、学習塾やスポーツなど他の習い事とボーイスカウトを両立する子どももたくさんいます。

## Q 活動を実際に体験してみることはできますか？

### A 活動の見学や体験入隊ができます。

全国の各団や隊が、地域の子どもたちにボーイスカウト活動の楽しさを知ってもらうために、体験入隊を行っています。また、他の青少年団体と連携を図りながら、地域の子どもたちにいろいろな楽しい体験活動の機会を提供しています。都道府県連盟やお住いの地域で活動しているボーイスカウトの団にご連絡ください。

## Q どうやったら入れますか？

### A 近隣で活動している団にご連絡ください。

ボーイスカウトは全都道府県の各地で活動しています。まずはお住いの地域で活動している団にご連絡ください。お近くの団が分からない場合は、ホームページよりご検索いただくか、県連盟事務局にお問い合わせください。お近くの団をご紹介します。



# ここが知りたい！

## 保護者の声

### ■ ボーイスカウト(女子)、ビーバースカウト(女子)

3姉妹で参加しています。ボーイスカウトの娘は小食だったのですが、ビーバースカウトから参加しているうちに、仲間と外で食べるのが楽しかったようで以前よりずっと食べられるようになりました。最近ではボーイ隊に上がって、自分でしなければならないことが増え、忘れ物ばかりで人任せだった娘も、だいぶしっかりしてきたと思います。

私も今は下の子たちとビーバースカウトの活動を楽しんでいます。自分だけではしなかったハイキングなど、親子で楽しい週末を過ごせるこの活動が大好きです。



### ■ ボーイスカウト(男子)

キャンプに行った後など、土まみれの洗濯は大変なこともあります。活動に参加して帰ってきたときの表情に、疲れのなかでも充実感が見られると「良かったな」と思います。



### ■ ビーバースカウト(男子)

引っ込み思案な息子。なかなかうまくいかないときも指導者の方は「無理なくていいよ」と息子の気持ちを気遣いながらも、本人が「ちょっとやってみようかな」と一歩踏み出せる環境づくりをしてくださっているので、息子もだんだんと集会が楽しくなってきたようです。

### ■ カブスカウト(男子)

他の保護者の方から「〇〇君、こんなことしてくれたよ、こんなことが良かったよ」と息子を褒めてもらえることで、息子のふだん見られない姿を知ることができ、認めてあげられるので、親としても子育てに役立っています。

### ■ ベンチャースカウト(女子)

暑さ寒さのなかでのキャンプのおかげで、非常に忍耐強くなったと思います。困難なことや苦手なことにも向き合い、心身ともに強くなれたことに感謝しています。また、年下の兄弟がいないので、年下スカウトの面倒を見る機会も貴重な経験になっています。

# ここが知りたい！

## ボーイスカウト運動の始まり

スカウト運動は、現在、世界170の国と地域が正式加盟し、約4,000万人が参加する、地球規模の青少年教育運動です。

この運動は、いつ、どこで、誰によって始められたのでしょうか。

1907年8月、イギリスのドーセット州にあるブラウンシー島で、小さなキャンプが行われました。参加したのは20人の少年たち。指導したのは、ボーイスカウトの創始者ロバート・ベーデン-パウエル卿です。

ベーデン-パウエルは、将来のイギリスを担う青少年が健全で明るく逞しく成長していくためにはどうしたらよいかを考え、スカウト運動の構想を固めようとしていました。その構想を実験するためのキャンプを行ったのです。

結果は大成功でした。少年たちは仲間を作り協力しながら、野外でいろいろな活動やゲームを行い、キャンプ生活を存分に楽しみました。

この実験キャンプの成果として、1908年、ベーデン-パウエルは『スカウティング フォア ボーイズ』という、キャンプの技術、野外活動やゲーム、健康で強い体を作る方法などが満載の本を

ロンドンで出版しました。この本はベストセラーとなり、読者の少年たちが各地でスカウト活動を始め、スカウト運動はまたたく間にイギリス全土に広がりました。

そして、数年の間に世界中に広まっていったのです。1910年にベーデン-パウエルがアメリカとカナダを訪問したときには、すでに両国ともスカウト運動が始まっていました。

日本では、1911(明治44)年に初めてのボーイスカウト隊が結成され、1922(大正11)年に全国組織である少年団(ボーイスカウト)日本連盟が結成されました。

ベーデン-パウエルは「この運動を始めたのは私ではない。少年たちだ。私は本を書いたにすぎない」と語っています。

小さなキャンプと一冊の本。これがスカウト運動の始まりです。



ロバート・ベーデン-パウエル卿  
(1857-1941)



- 1 実験キャンプが行われたイギリスのブラウンシー島
- 2 実験キャンプの様子(1907年)
- 3 日本で行った第1回全国野営大会の様子(1924年)
- 4 第1回全日本ボーイスカウト全国大会 東京・銀座でのパレードの様子(1949年)

# ここが知りたい！

## なろう。一人前に。

ボーイスカウトでは、小学1年生から25歳までの青少年を5つの年代に分け、それぞれの年代の成長に合わせた活動をしています。自然や仲間と親しくなることから始まり、自分の得手不得手を知りながらさまざまなことに挑戦し、徐々に自分にできることが増え、人の役に立つ喜びを知ることができます。

### 各種フォーラム



高校生年代（ベンチャースカウト）、大学生年代以上（ローバースカウト）では、活動環境が異なる県外や海外の仲間とともに、テーマや目的に基づいて意見交換を行うフォーラムなどにも参加できます。さまざまな課題について、ときに楽しく、ときに真剣に話し合います。



### Rover Scout

ローバースカウト  
18歳から25歳

### Venture Scout

ベンチャースカウト  
中学3年生の9月から

### Boy Scout

ボーイスカウト  
小学6年生の4月から

### 富士スカウト代表表敬



富士スカウトは、日本のボーイスカウトにおける最高位「富士スカウト章」を受章したスカウトです。研鑽を積み承認を受けるもので、全国で年間180人前後の富士スカウトが誕生します。富士スカウトの代表による表敬訪問は、約40年にわたって継続して実施しています。

### 富士特別野営



スカウト運動の基本である野外活動の中で、仲間との信頼や友情を育み、スカウトスキルと知識の体得を目指します。富士スカウトと、富士スカウト章の取得に挑戦する高校生年代（ベンチャースカウト）が参加できます。

### 海外派遣



キャンプ大会のほかにも海外との交流の場がたくさんあります。短期留学をしたり、海外の野営場に奉仕に行ったり。派遣によってはボーイスカウト年代から参加できるものもあり、年代が上がるにつれ、対象となる派遣も増えていきます。

高校生  
以上では

小学校  
高学年～  
中学生に  
なると

### スカウトジャンボリー



4年に1度開催するキャンプ大会。日本連盟主催（小学6年生から参加可能）のものと世界機構主催（14歳から参加可能）のものがあります。さまざまなプログラムへの挑戦や海外のスカウトとの交流が盛んに行えます。

小学校  
中学年  
からは



### Cub Scout

カブスカウト  
小学3年生の4月から

### Beaver Scout

ビーバースカウト  
小学1年生の4月から  
(就学直前の1月から仮入隊できる)

### 日本アグーナリー



4年に1度の国際障がいスカウトキャンプ大会。特別な配慮を要するスカウトと国内外のスカウトとでキャンプ生活を共にします。小学3年生（カブスカウト）から参加できます。



# 都道府県連盟事務局

北海道連盟	札幌市豊平区平岸4条14丁目3-40 011-823-7121	滋賀連盟	大津市京町4-3-28 滋賀県厚生会館内 077-522-3681
青森県連盟	青森市荒川字藤戸119-7 青森県総合社会教育センター内 017-739-0660	京都連盟	京都市南区東九条下殿田町70 京都府民総合交流プラザ3F 075-662-8801
岩手連盟	盛岡市みたち3-38-20 岩手県青少年会館内 019-641-1995	兵庫連盟	神戸市中央区下山手通4-16-3 兵庫県民会館8F 078-333-1781
宮城県連盟	多賀城市鶴ヶ谷1-4-1 宮城県多賀城分庁舎内 022-355-6265	奈良県連盟	天理市川原城町53-3 ことぶきビル3F 0743-25-3996
秋田県連盟	秋田市寺内神屋敷3-1 秋田県青少年交流センター内 018-857-0068	和歌山連盟	和歌山市雑賀崎1863-9 奥田雅晴 方 073-444-9507
山形県連盟	山形市旅籠町2丁目5-12 山形メディアタワー内 023-633-7995	大阪連盟	大阪市天王寺区大道5-4-6 大阪スカウト会館 06-6770-0043
福島連盟	福島市黒岩字田部屋53-5 福島県青少年会館内 024-546-4155	鳥取連盟	鳥取市吉成39-35 坂口祐紀雄 方 0857-27-3783
茨城県連盟	水戸市緑町1-1-18 茨城県立青少年会館内3F 029-226-8482	島根連盟	松江市大庭町1751-13 島根県青少年館内 0852-25-5799
栃木県連盟	宇都宮市桜4-2-2 栃木県立美術館普及分館3F 028-621-9800	岡山連盟	浅口市金光町大谷320 金光教本部教庁内 0868-26-0531
群馬県連盟	前橋市荒牧町2-12 群馬県青少年会館内 027-232-7620	広島県連盟	広島市中区小町4-33 中国電力(株)2号館内 082-242-2495
埼玉県連盟	さいたま市浦和区北浦和5-6-5 埼玉県浦和合同庁舎別館内 048-822-2463	山口県連盟	山口市神田町1-80 防長青年館1F 083-928-0079
千葉県連盟	千葉市中央区都町2-1-12 千葉県都町合同庁舎4F 043-235-8070	徳島連盟	阿南市見能林町寺ノ前9-1 中野貴裕 方 0884-23-3523
神奈川連盟	横浜市旭区中尾町2-1-14 スカウト会館内 045-365-3421	香川連盟	高松市国分寺町国分1009 香川県青年センター内 080-3161-4983
山梨連盟	甲府市湯村1-13-13 石橋隆秀 方 055-226-5003	愛媛県連盟	松山市上野町甲650 愛媛県生涯学習センター内 089-963-8556
東京連盟	杉並区下井草4-4-3 1F 03-3868-2351	高知県連盟	四万十市中村弥生町37 青木 浩 方 0880-34-8389
新潟連盟	新潟市中央区西堀通2-778 西堀シャルム203 025-229-5454	福岡県連盟	福岡市博多区東平尾公園2-1-3 福岡県立総合プール2F 092-624-3755
富山県連盟	富山市舟橋北町7-1 富山県教育文化会館内 076-432-6505	佐賀県連盟	唐津市相知町中山4426-1 藤本和彦 方 0955-62-2219
石川県連盟	金沢市平和町1-3-1 石川県平和町庁舎2F 076-272-8064	長崎県連盟	長崎市賑町5-12 (株)親和銀行長崎寮2F 095-827-1656
福井連盟	福井市下六条町14-1 福井県生活学習館2F 0776-41-4064	熊本県連盟	熊本市中央区水前寺3-17-15 ユースピア熊本 県青年会館内 096-383-7901
長野県連盟	松本市両島7-1 オフィス松本堂2A 0263-50-6550	大分県連盟	大分市城崎町2-4-19 セゾン城崎207 097-529-7175
岐阜県連盟	岐阜市藪田南5-14-53 岐阜県民ふれあい会館第2棟9F 058-275-5356	宮崎連盟	宮崎市大字熊野1443-12 宮崎県スポーツ会館2F 0985-89-3250
静岡県連盟	静岡市葵区田町1-70-1 静岡県青少年会館1F 054-255-6185	鹿児島県連盟	始良市西餅田3081-4 松林大生 方 0995-65-8652
愛知連盟	名古屋市中区三の丸3-2-1 愛知県東大手庁舎6F 052-972-6281	沖縄県連盟	那覇市泊1-3-5 りゅうせき崇元寺SS 2F 098-943-2385
三重連盟	津市一身田上津部田1234 三重県総合文化センター内 生涯学習センター 2F 059-233-1166		

## 入団のお問い合わせ

お近くで活動しているボーイスカウトにお尋ねいただくか、お住まいの都道府県連盟事務局または日本連盟までお気軽にお問い合わせください。  
詳細は、ホームページをご覧ください。



検索はこちらから➔



公益財団法人  
**ボーイスカウト日本連盟**

SCOUT ASSOCIATION OF JAPAN

〒167-0022 東京都杉並区下井草4-4-3

電話：03-6913-6262(代) ファクシミリ：03-6913-6263

お問い合わせ先